

SPECIAL MESSAGE

神戸百店会だより



★KOBEBEのアーバンニアンに贈るライフシーン
先月号でも少し紹介したが25周年を記念してさんちかが新しく生まれ変わる。



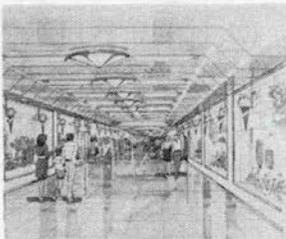
明るい雰囲気

70インチの大型ビデオプロジェクター1台と40インチモニター2台を使用したビジョンシアターや光の波を思わせる照明設備にするなど驚きや感動がいつぱいのキラメキの空間が演出される。

各ブロックもそれぞれのライフシーンに対応するよう「シテイエレガンス」

ではプレステージの高いアドルトな感力の商品構成に、「スイーツメイト」はもうひとつ上のテイストを見つける喜びを提案する展開をめざす。

衣・食・住に「自分なり」を主張する人々、感性をもとにした人々を「アーバンニアン」と定義し、この新しい都市型高感度人間がさんちかでも楽しんでもらうことを目的としたこのリフレッシュのオープニングは3月2日(金)。もう待ちきれない!



ネオショッピング

★心をこめた、愛のお返し
ほのかな期待を寄せるホワイト・デー。言葉では照れくさい彼も、ドンクのスィートなキャンディーやマシュマロでそっとお返しを。「ブレジール」はスウェーデン製のチョコレート



愛の恩返し

★透き通るような優しい世界が広がる：
ヨーロッパで活躍中のアーティストの油彩画、水彩画200余点の作品展が2月9日(金)～11日(日)まで神戸ポートピアホテル・B1の生田の間で開催された。

この丸善主催の「現代ヨーロッパ秀作絵画展」は豊かな芸術の世界を充分に楽しんでもらおうと企画されたもので今回で3回目を迎える。

ピカソの「ポニーテールの少女」シリーズのモデルとしても有名なイギリスの

ヤクッキーの詰め合わせ。素敵な2人のためのキューピットの役目を果たしてくれることでしょう。3月14日は熱い日になりそう! 2人の心を大切に伝えるために、ユーハイムにはホワイトデーに愛あふれるギフトが勢揃い。ビスケットやチョコレートにパステルトーンのパッケージに包んで密かな思いを伝えてほしい。



ヨーロッパの名画の数々

リディア・コーベットやスペインのマドリッド画壇で中心的な存在のピセンテ・ルビオなど、第一線で活躍している実力派の作家の最新作がずらりと並んだ。この展覧会は販売も兼ねている為、気に入ったアートをすぐ求めることが出来る。



●女性からのアドバイスを…
畝 恵子さん<ウエ・アジオ店>

アジオ店に変わって3年。元町本店とは違ってカジュアルテイスト中心なので「男女兼用で着てもらえるものも殆んど。楽しみながら私なりのセレクトでお勧めしています」と語る。食べる事とお酒が大好きで、そこに美味しいお酒が少しあれば大満足とのこと。「先日も社内旅行で有馬温泉に行ってきた。温泉もいいですね」と気さくで楽しいお姉さん。



★愛の使者がテルニ市からやって来た!
PARTY

2月13日の夜、ホテルオークラ神戸、曙の間に、モロゾフ株式会社(松宮隆男社長)が招聘した、パレンタインデーの発祥地であるイタリア中部ウブリア州テルニ市の観光局代表団のA・パツカーラ観光局参事官ら3名が来日。歓迎パーティが、パレンタインデーの前夜祭に開かれた。M・ブロイエツティ観光局参事官は「神戸は、東京・大阪などの大都市より暖かいハートを感じる街。テルニ市とモロゾフの交流も神戸だからこそ。明日、テルニ市から聖パレンチノ賞を、レイモン・ペイネさんから世界の6人に贈ります」と愛の発信。

TOPISC

●ラ・ポムからの春一番
べっ甲のイヤリングやブローチ、ペンダンでおなじみのラ・ポム。深みのある輝きは女性ならだれしもあこがれを抱くはず。
特に春先のエレガントなフ



ファッションにおススメするのはワンポイントにべっ甲をあしらった腕時計。

ちょっとクラシック調なのも大人のお洒落にはピッタリ。ひと足先に春のほのかな香りを運ぶのはあなたかもしれない。

●松酒家が東京へ進出
老舗と名高い花隈の料亭・松酒家が東京へ店をオープンした。その名も、花くま。東京都千代田区永田町2-14-13 赤坂東急ホテル3F 電話 03-5800-1879

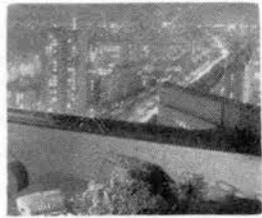
●あつさり美味が人気のカスカードのしゃぶしゃぶ屋
三宮・阪急駅前のグルメリール、ステラ三宮にカスカードのしゃぶしゃぶ倶楽部・ワイワイ店がある。黒を基調にした店内はカジュアルで値段の方も手頃だから、女性に人気。ランチは¥680、ディナーは¥1,500。



●田崎真珠のジュエリービル
35周年を記念してつくられた田崎真珠のジュエリービルは、「宝石の殿堂」といわれるほどの展示スペースを誇る。又ラウンジやカフェもあり、とても優雅なひとときが過ぎるのが嬉しい。



●ポर्टピアホテルで学生生活のラストメモリーを。
2月1日(水)から3月31日(土)までポर्टピアホテルでは謝恩会宿泊プランがおトク。シングル¥11,000、ツイン¥110,000、トリプル¥110,000(お一人様、朝食、サービス料、税金共)。その他にもスカイラウンジ・プレテワールのカバリーチャージが無料になるなど特典がいっぱい。



又、開業9周年を記念して3月10日(金)、南館1Fの大輪田の間で「デュークエリントン楽団ダンス&ディナーの夕べ」が開催される。料金は¥28,000、前売券¥25,000。ダークスーツ、またはフォーマルウェアでどうぞ。問い合わせは 音078-302-1111。



音楽

★不滅のサウンド、グリーン

ミラー・オーケストラ

3月27日(火) 18時30分 神戸国際
会館S席5,000円 A席4,
500円 B席1,000円

甘く切ないサクソフの響
き、心躍らせる軽快なスウ
ィングで



今もなおお
世界中の
人々の胸
を打つ、
エン・グ
レン・ミ
ラー・オ
ブライ
ン・サ
ウン
ドが、神
戸の夜を彩
る。ラリー・オ
ブライ
エンの
指揮で、ム
ーン
ライト・セ
レ
ナー
デー
イズの息
吹き、オ
ール
デー
ズの名
手吹奏
者たち
が、神
戸の夜
を彩
る。

★このチケットを5名様にプレゼント。
ご希望の方は住所・氏名・コンサ
ート名を明記し 神戸子「モ
デルカルチャー」係まで。

★ジーベック、インプロビ
ゼーション・コンサート

3月10日(土) 18時30分 ジーベック
クホール4,000円

質の高い技量、実績を持
ちながら、現状に安住せず
次々と新しい表現を、ジャ
ズを越えて追及する3人
の音楽家の初顔合せ。

小沢征爾氏に「彼ほど優



悠治 家には少な
いという
ならせた
ピアニス
ト高橋悠
三宅、幅
広レパー
トリリーを
雅彦持つ三宅
富樫、天才
少年ド
ラマーと呼ば
れ14才でデ
ビューした富
樫雅彦。この3
人の、ジャン
プを越えた音
がひとつにな
って生み出す
新しい音楽を
お楽しみに



演劇

★滝廉太郎物語

ミュージカル「花」

3月31日(土) 4月19日(木) 新
神戸オリエンタル劇場S席6,5
00円 A席3,000円

肺病の為、23歳の若さで
その生涯を閉じた天才作曲家



恋心かなほの 家、滝廉
太郎の青
春ドラマ
を、高嶋
政伸、柏

原芳恵らが上演する。
時は明治。廉太郎は、箏曲
の名手の一人娘との叶わぬ
恋を信じ、ドイツの音楽学

校へ留学してしまおう。しか
しそこに待っていたのは:
日本人の心を歌った、懐
かしいメッセージを...

★お問合せ/電話291-9999
新神戸オリエンタル劇場チケットセ
ンター

★文学座公演

「ガラスの動物園」

3月22日(木) 24日(土) 18時15
分 25日(日) 13時30分 神戸文化
中ホール 一般3,450円

テネシー・ウィリアムズ
作の、甘美でファンタジッ
クな世界を、文学座が上演
する。



夜の町
の明るい
クリスタルな舞台
クインドウ
に並ぶ、

ほのかな色合いの数々のガ
ラス瓶。そして優しく、不
思議な物語が始まる。

美術

★20世紀最後の幻想絵画

ポール・デルボー展

3月3日(土) 4月5日(木) 10
時16時30分 姫路市立美術館(休
館日は毎月曜日と3月22日(木)) 一
般900円 大高生700円 小中
生500円

シュールリアリズム(超
現実主義)の多くの巨匠が
この世を去った今、その巨
匠の最後の一人となった、



92歳のポ
ール・デ
ルボーの
回顧展。
「思慮深い乙女たち」
自身

★日本独特の伝統芸術
「俳画展」
3月3日(土) 4月15日(日) 10
時16時30分 柿野文庫 月曜休館
小中高生300円 大高生400円

2年ごとにベルギーで開
催される、ヨーロッパア
(テーマ国の文化を紹介す
る)で、



り上げ
芭蕉本が取
り上
り初
めて日
山吹や
今回初
吹や

られヨーロッパの人々の耳
目を集めた。そこに展示さ
れた17世紀〜20世紀にか
けての芭蕉、蕪村、虚子等
の俳画を中心に文化の流れ
を辿る。



映画

★トム・クルーズ主演

「7月4日に生まれて」
神戸新聞会館シネマにて上映中
一般1,600円 大高生1,300
円

「レインマン」で演技派へと完全に脱皮したトム・クルーズ



「レインマン」で演技派へと完全に脱皮したトム・クルーズ。本日の勇気とは？

の最新作。

ベトナム戦争に出兵し、下半身麻痺という身体で帰国、様々な障害を乗り越えていく姿を描く。本年度ゴールデンデン・グロープ主要4部門受賞。広い意味で反戦

を謳いあげる。★ポール・ニューマン最新作「ブレイズ」

3月上旬より「アサヒシネマ」にてロイドショー一般1,600円大高生1,300円

キレものとして名高い州知事が、28歳のストリップ



知事が、28歳のストリップ。愛を貰おうとする。

み消そうともせず、一途な愛を貰おうとする。

ポール・ニューマンの最新作は、実話を基にした危険なラブ・ストーリー。少年っぼさと男らしさを兼ね備えた男の中の男を演じる。

設定は現代的だが、古風なラブ・ストーリーの「純愛」と同じ感動を呼ぶ話題作。

★仕掛けられた罠「デッドフォール」

3月3日より「国際松竹」にてロイドショー一般1,600円大高生1,300円

犯罪都市ロースで、ギャングも避けて通る程の2人の刑事がNo.1を競い合い、ハインドなアクションを繰り広げる。



オシャレでインテリのレイを演じるのはS・スタローン。ダーティなゲイルをC・ラッセルと、またまた名コンビが誕生!!

★このチケットを譲者にプレゼント。葉書に住所・氏名・映画名を明記の上、神戸子「モダンカルチャー」映画係へまで。

藤田昌市油絵展 3/21-3/26
★さんかホー 3/1-3/11
藤田嗣治とその仲間たち 3/1-3/11
佳生流いけばな展 3/13-3/18
★キヤリさんちか 3/13-3/18
南極光写真展 3/13-3/18
日本水彩画会兵庫支部小品展 3/19-3/23
二公会兵庫支部小品展 3/24-3/28
第25回兵庫写真連盟写真展 3/29-3/31
★海文堂キヤリ 3/1-3/9
中島由夫展 3/1-3/9
貝原六一展 3/17-3/23
★興業アートギャラリー 3/1-3/9
第2回平成水彩画会展 3/13-3/19
草月流兵庫支部展 3/16-3/19
正筆会華書作展 3/16-3/19
第20回旺美会展 3/20-3/25
藤原百和先生陶器、絵画展 3/23-3/25
兵庫県地域文化団体連合会芸術中央展 3/27-3/31
小さな花描展 3/27-3/31
★ホテルシェラ 3/27-3/31
松井守男の世界 3/9-4/2
★つかしんホール 3/2-3/25
ワイエス展 3/2-3/25



音楽

★高田みどりパーカッションコンサート 9日(金) 18時30分 神戸松蔭女子大学チャペル 2,500円

★北山隆利サイタル 10日(土) 18時 神戸文化ホール 2,800円

★上原まりの琵琶語り 11日(日) 14時30分 宝塚ホテル「琥珀の間」 2,500円

★チャリティーコンサート 11日(日) 13時30分 芦屋ラポール 5,000円

★室田純子サイタル 15日(木) 18時30分 神戸オリエンタル劇場 3,000円

★関西室内楽協会「モーツァルトの美しき」 16日(金) 18時30分 かんしんホール(関西信用金庫本店8F) 1,000円

★関晴子ピアノサイタル 20日(火) 19時 神戸市立博物館 3,000円

★杉山匠子、旅立ちコンサート 21日(水) 13時 明石市民会館ホール 2,500円

★飛翔する音楽家たち 28日(水) 19時 神戸文化ホール 1,500円

★斎藤忠光ピアノ・インプロヴィゼーション 28日(水) 18時 芦屋ルナホール 4,000円

★劇団ふるむ附属演劇スタジオ「ロイル・ブレイン・ザ・バグ」 16日(金) 19時30分 17日(土) 15時・19時 18日(日) 13時 芦屋ルナ小ホール 一般1,700円 小中高生1,500円

★第5回伊丹市民オペラ「カルメン」全4幕 21日(金) 14時 伊丹市立文化会館大ホール 3,000円

★鹿鳴堂異聞「飯茶」 22日(木)・30日(金) 18時45分 23日(土)・31日(日) 18時 00円 高校生2,800円

★劇団ピッカリ座 ぬいぐるみ形劇「ピーターパン」 30日(金) 11時・14時 神戸文化大ホール A席2,000円 B席1,700円



映画

★市民映画劇場「フランスの思い出」 8日(木)・9日(金) 18時30分 10日(土) 14時・16時15分・18時 30分 シーガルホール 1,000円

★神戸ファミリー劇場「海だ船出だにこごん」 18日(日) 10時・11時40分・13時 20分・15時 神戸文化大ホール 1,000円

★兵庫県立近代美術館 90兵庫の美術家 3/3-3/25

★大丸美術館 関拓司洋画展 3/8-3/13
中村清六白磁展 3/15-3/20
加藤豊彫刻展 3/22-3/27
藤敏治平展 3/29-4/4
★そごう美術館 奥田省一油絵展 3/7-3/12
九谷焼浅盛五十吉一門展 3/14-3/19

★美術 3/8-3/13
3/15-3/20
3/22-3/27
3/29-4/4
3/7-3/12
3/14-3/19

淀川長治
映画評論家



CINEMA 試写室

誰ももの心に「愛」の灯を点^{てん}じる

名作アメリカ映画

『ファイールド・オブ・ドリームス』

ふしぎなアメリカ映画。とつくに亡くなってしまった野球選手の幽霊が出る映画。

話は一九八七年。ついこのあいだ。アメリカのアイオワ州のとうもろこし畑で働いていた男の耳に誰かがどこからともなく「お前がとうもろこし畑をつぶして野球場をつくれば、そこにやってくる」という声。いったい誰が？

このレイ・キンセラという農場持ちの男には妻と小さな娘がいる。ところが娘がまた「やればここに来るよ」と言う誰かの声を聞く。ついにレイは突ってみどりゆたかな農場をつぶして野球のグラウンドを作ってしまった。近べんの農夫仲間をあきれてびっくりだ。妻の両親もカンカンになった。無茶だとわめいた。けれどレイの妻君は夫のその夢にかせいした。娘もパパに声援した。一人んな馬鹿な、思えば狂気。明日からめしが食えぬではないか。一とこころがある晩娘が「パパ、誰かが向うに立っている」と告げたのだ。シカゴ



クラウンドに喜び勇んで飛び出して来たホワイト・ソックスの幽霊たち。



とうもろこし畑をつぶして野球場を造れとキンセラは、お告げを受ける。

のホワイト・ソックスの野球選手のシュールレス・ジョーがグラウンドにほんとうに野球姿で立っているではないか。やがて、となりのとうもろこし畑をかきわけて仲間がヒョイヒョイと集ってきたのだ。みんなもう死んでしまっている選手たちなのだ。レイと娘はびっくりし、妻君もとび出してきて「よかった」と彼らのトレイニングを見物した。選手たちは一九一九年に八百長試合ということで追放された選手たちなのだ。もう二度とボールを手持てない連中なのだ。今は幽霊の選手たちが、いかに嬉しそうに球を投げ合い「ここは天国なのかね」と農夫に聞いた。空は青く雲は白く近べんのとうもろこし畑のみどりの色が目にしむ、そのまっぴるまの中の幽霊たちの野球姿は異様であるくせに目に見えて涙があふれてくる。なぜ見えて涙があふれるのであろうか。

農夫はこのためすっかり収入がなくなつたのに、この野球メンバーの

一人がミネソタで今はさびしく一人で医者をやっているのを知ると、もう迎えに行つてやりたくてたまらなくなる。それと野球作家として知られていたホワイト・ソックス・フアンの作家テレンス・マンがボストンにいることも調べ、この農夫はもうもう……みんなを喜ばせたい気持ちをあふれさせて、アイオワからボストンさらにミネソタへと車を走らせた。この二人、いま現に生きているわけではない。そしてこの農夫の訪問の理由を聞いて、もう野球のことなど思い出すこともないとしていた二人もがこの不思議な農夫の招きでアイオワのグラウンドに^{まき}ついにやってくる。野球選手たちとたまらない嬉しさの再会をするあたり、このストーリーがあり得ない空想ものがたりのくせに、映画は目の前でシュレース・ジョーやその仲間の嬉しそうなプレイ振りを映し出す。それをまた嬉しげに見る作家、そしてもう野球のユニフォームを捨てた医者、この二人がとくに亡くなっている仲間といま目のまえで懐しげに語り合い笑い合う親交振りが、見ていてまとも涙を誘う。そして……。夕景となるや彼らは静かに消えてゆく。

この映画、はじめに「すべての両親たちにこの映画を捧げる」と告げた。その文字がやがて胸いっぱい感動のラストへと進んで行くのだ。

この農夫は若いころ父と口論し



キンセラ一家は、感動していた父と、涙と笑顔の再会であった。



元メンバーの医者(トム・ランが父ター)も懐かしみの余り駆けつけ旧父を温める。



キンセラは、野球作家テレンス・マンに面識の事を知らせにボストンへ車を走らせた。

て十七歳で家出した。そして今の妻の家の婿となり、そして妻と小さな娘と三人で農場を経営していたのだが、今という今まで父にはあの家出いらい逢っていない。聞けば父は死んだということ。この父は野球好きで自分も選手になりたがっていたのだ。その父……その父が、息子の作った野球グラウンドにやって来たのだ。父は野球のユニフォーム姿だった。息子のレイはびっくりしたが、疑うこともなく「やア、父さんか」と嬉しげに迎えた。ここで二人は、この父と息子は……なんとキャッチボールをするのだ。赤い夕景。その空が水色になり紫となつて夜になる。父の姿は、もうなかったが父の笑顔はいつでも息子の涙の目にしみついた。

監督はまだ若い四〇才になったばかりの新人フィル・アルデンロビンソン。主演レイ・キンセラをケビン・コスナー(この俳優が実にいい)妻君にエイミー・マディガン。このほか作家に扮して名演の黒人俳優ジエームズ・アール・ジョーンズ。これにかつてはホワイト・ソックスの選手だったが今はもう死んでいるはずの医者老人、これをバート・ランカスターが演じ、これは見事な今年のベスト・テン第一位になるであろうと思う秀作だった。

★3月3日より阪急文化にて上映。

びっと・いん



★古き良きアメリカを元町で

女優グレタ・ガルボから店名をつけた「カフェ・ガルボ」は、「20」30年代のアメリカを強く意識したお店。レンガと木を組み合わせた店内は、広くゆったりとしていて多目的に使える（パーティーは一人4千円し）。昼は女性客が多く、手作りケーキを使ったセット（700円）、ウォール街のランチ（800円）に人気がある。また毎晩（平日）ピアノの生演奏、第4月曜日にはフリー・チャージでジャズのライブがあり、グラスを傾けながら古き良き時代



落ち着いた広い店内です

のグッドミュージックを満喫できる。

■神戸市中央区元町通1-8-14
（元町一番街） 電話333-6990
AM9-PM10（無休）

★神戸すてーき桜井が北野坂にミニワインバーをオープン



マダム・アキコを囲む美男美女

の中に家庭的なあなたたかさが漂う店内で、オリジナルの桜井ワインをはじめ世界の銘酒をショットで存分に楽しめる。チャームには桜井ならではの肉料理（神戸牛のたたき、骨付きソーセージ等々）が用意されてお

ポーアイの「神戸すてーき桜井」が、北野坂に新しく「ミニワインバー桜井」をオープンした。ホテルのバーのような静かな雰囲気

り、洋酒にはビツタリ。また店内には浅井審一画伯の絵が飾られていて、飲む人の目をも楽しませてくれる。ヤングからアダルトまで幅広く利用出来るような店だ。3月中にはこの記事を誌まれた方に特典あり。
■神戸市中央区中山手通1-8-19
ミウラビル4F 電話372-0118
PM7-翌AM2（無休）

★春の旬は「川廣」から

阪急三宮東口のサンキタ通り、最初の小路に入った左手に一階は「花ひら」、二階に、旬を創作する三宮「川廣」がある。



川廣のスタッフ

清々しい木のカウンターに座ると主人徳永春春さんが、旬のうまい魚や野山の材料をみっちりろって彩りあざやかにすすめてくれる。「毎日食べてもアキないような料理を創りますよ」と、一品メニューが地酒で楽しめる。萌献立八〇〇〇円、茜献立一万円、桔梗献立一万五千円。

■阪急三宮オレゴン2F 電話322-4545 PM4-11

★
愛読者へ
おいしいプレゼント

三宮の
下真中、
交通セン
タービル
9Fに、
ニュース
タイムの
しゃぶし
やぶ専門

店「アンナアン」が、3月19日オープンする。今までの「お座敷鍋物」のイメージを一新し、オープンキッチンを取り入れるなど、鍋物を取り身近に味わうことができるこのお店。ランチは一種、ディナーは二種類とメニューはシンプルに構成。その分、味は本格的です。



お店を見ていただけないのが残念。直接、自分の目で確かめに行ってください。

今回はランチをペアで5組の方にプレゼントいたします。

■ご希望の方は、葉書に住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、3月25日必着にて本誌「アンナアン」係まで。

■神戸市中央区三宮町1-10-11交通センタービル9F 電話391-1396

★新鮮で豊富なネタを

おいしくアレنج

生田筋を一本東に入った飲み屋街にある、おこのみ・鉄板料理の「ことぶき」。

この店の特長は品揃えが豊富でユニークだということ。「酒飲みには、アテがたくさんあった方がいい」



美味しい料理のアレンジャー

★K O B E

debut spot

和牛ステーキ

「黒毛和種雲平」

昨年の12月25日にオープンしたばかりの「黒毛和種雲平(くろげわっしゅうんべい)」。その名の通り黒毛の和牛ステーキを食べさせてくれる。神戸の森谷商店から仕入れたロース肉を中心に、天然塩とわさび醤油にボン酢をミックスした風味ある味付けが自慢。特にロース250g12000円はおすすめ。また但馬コー



最高の神戸肉をどうぞ

というのがポリシードやで、常連客でなければ、何を食べたらいいか迷ってしまう程。そういう人には「しめじオムレツ」(600円)、梅肉入りのお好み焼「うめ焼」(500円)、「豚キムチライス」(650円)がおすすめ。またメニューがないのも、頼めば材料を適当にアレنجして作ってくれるのも嬉しい。ありふれた料理に飽き足らない人には最適のお店だ。

★圓居でまどいませんか！
垂水で山野愛子ドロンコ美容の葵サロンを経営する

スは野老、海老・帆立貝の鉄板焼にガリツクライスが付いて12000円とお得。

他の店と違うのは、肉が店内に骨付きのまま陳列されていること。最良の本神戸肉を目で選び、舌で味わ

えるわけ。また内装にも凝っており、一脚に牛3頭分の皮を使用した椅子が8席。25ミリの鉄板の下には水槽があり、活きた魚介類が飛びはねているし、鉄板とカウンターの間に那智黒が置かれているのも趣がある。

御夫婦で切り盛りしている坪田啓司店長は「予約を入れてからは非一度お越し下さい。決して失望はさせません」と若いに似合わず自信満々。

■神戸市中央区加納町4-9-1
29パシフィックアトラスKOB
E 1F PM5:11(日曜休)
☎321-1933



中桓さんを囲んで

中桓正子さんが、お客様との交流の場にと、2月6日(火)トア・ロードの高架ぞいの東へ。テキの店を北上した最初の西角に新しく完成したアルカザールビルの三階に、サロン「圓居(まどい)」をオープン。素人らしさを身上に気易く立寄

って、飲んで、歌ってまどいましょうという中桓さんの人柄が、いいお客さんたちの輪を創り出している。サントリーのものなら何でもそろっているし、付き出しも家庭的。

■神戸市中央区北長狭通2-8-3
☎321-6059

★気楽でアットホームな雰囲気を楽しむ

トアロードから一筋西に入った源隆ビルの一階にある「ブチ・パレー」は、気楽さとアットホームな雰囲気がかうけている。隣りのブティック「シユミジエ・パレー」と同時にオープンしたそうで、「服屋の横にカウンターの設けたら面白いんじゃないか」というのが



客の要望で置いている酒も多い

はじめたきっかけとか。隠れ家風のトレンドイーな店ではなく、二十代前半の女性が一人で رفتても全く違和感がないほど気楽で素朴な店だ。

■神戸市中央区北長狭通3-12-3
源隆ビル1F ☎392-0298
PM6~PM12 (無休)

ポケット ジャーナル

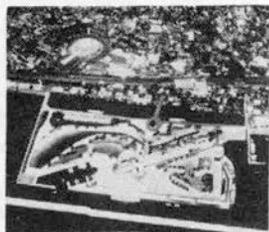


★「マリニア神戸」計画
神戸の漁業振興策の中心事業として、垂水漁港の西側に「マリニア神戸」の建設が計画されている。

基本テーマは「海・漁・街の讃歌」「人と海と魚のふれあいの場」

総敷地18・5haの中に、渚の公園・海洋牧場・海中の楽園・海辺のお祭り広場・防波堤広場・運河通り・活魚の公園等の施設を整えて、平成6年頃にオープンする予定。

晴れた日には大阪湾から紀伊半島、淡路島の大パノラマが展開し、さらに将来、明石海峡大橋が架かれ



マリニア神戸完成予定図

ばより素晴らしい景観が楽しめることになる。

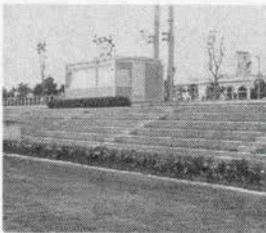
ウオーターフロントの再生のためにも期待したい。

★打倒神鋼に向けて

新ラグビー場が完成

ワールドの新ラグビー場が六甲アイランド内に完成した。

総面積約42000㎡の



観戦もできます

うち、メイングラウンド部分は140m×115mの約16000㎡。

約17000人が収容できるスタンド部分も完成し、来シーズンより使用される予定。

既に新人5人の入部が決まっております、2年連続日本

一となった打倒神鋼に向けて、ワールドラグビー部も動き始めた。

★ライオンズ音楽賞はメソソプラノの竹本節子さん
第14回神戸灘ライオンズクラブ音楽賞は、関西二期



素敵なお顔と歌声で魅了

会会員でメソソプラノの竹本節子さんが受賞した。

これは昨年7月29日に生田文化会館で開かれた「竹本節子メソソプラノ・リサイタル」の成果が認められ、関西音楽ペンクラブの推薦により決定したものの。

「歌うことが好きというだけで、ずっとやってきました。これからも聴衆の皆さんが求める歌を、歌い続けていきたいです」と竹本さんは語っている。

★神戸二紀展・アジアセ

アン賞は小原実知成さん
35周年を迎えた神戸二紀展。2月6日から兵庫県民アートギャラリー、8日からさんちかホールで展示会が開催された。研鑽される事と同時に、新人の技掘、育成を目的とする同会。本

誕生日ありがとう運動



「誕生日」を「福祉の日」に

ポスター完成、掲示を

誕生日ありがとう運動のPR用ポスターが、財団法人井植記念会などのご協力で完成しました。

ポスターの概要

。大きさ B3版(縦51センチ、横36センチ)

。色彩 多色刷り

。原画とデザイン 新世紀美術協会会員 三木隆さん制作

。体裁 全体的にかわいい感じを、子どもが春夏秋冬の表情を表わし、誕生日の手紙の封筒とお便りを連んでいます。

。特徴 メインテーマは「誕生日」イコール「福祉の日」に訴えています。

運動の内容と参加の方法を、かんたんに紹介しています。

。費用 井植文化賞の副賞でみなさん、ポスターをあなた

の家の外や職場、学校、幼稚園・保育園に、また食堂や病院・医院の待合室、理髪店・美容院、その他

街角の掲示板などに掲示してください。そして、この運動の精神を

広め、運動参加者を増やしてください。1月初旬以来、各地からの

申込みがあり、すでに30枚ほど発送しました。お申込みいただけ

ば、何枚でも無料でお送りします。このポスター製作を機会に、

運動の原点に立ちかえり、全ての

人に年一度めぐってくる誕生日を「福祉の日」にしてください。

誕生日ありがとう運動本部
61神戸市中央区御幸通8-1-6
神戸国際会館1階 郵便局の隣

☎078-1231-1114

誌と二紀会により選出するアジアアセアン賞は、小原実知成さん(明石市在住)に決まった。同賞は、東京方面でも活躍するキャリアある若手に贈られるもので、



小原実知成さん
大胆な表現、デ
小原実知成さん

ションの面白さ、そしてダイナミックな画面構成が評価された。

★故人ゆかりの地で

椎名麟三「自由忌」開く作家の故・椎名麟三を偲ぶ会が、3月28日(水)午前11時から姫路市の書写山「上山旅館別館」で開かれる。

同氏は、姫路市曹左村に住んでいた縁から、現在、書写山上に岡本太郎氏の揮毫による文学碑がある。

尼崎市在住で同氏を師と仰ぐ作家の田藤新さんらの呼びかけで開かれる同会では、故人の足跡を追うVTR「煙突の見える場所」も上映、文学碑や生家散策も予定されている。

■問い合わせ 06-4931-107 田藤まで

★幻想絵画の巨匠展

3月3日から4月5日まで姫路市立美術館に於て、20世紀最後のシニョレアリ

スト、ベルギーが誇るポール・デルポールの展覧会が催される。

印象派や表現主義の作風で描いた後、キリコやマグリットの影響により、独自の幻想絵画を發展させたデルポールの作品は、甘美な神話世界を一貫して表現しつづけており、同時代の詩人や小説家に、大きな影響を与えている。

日本未公開作品を中心に紹介する当回顧展は、作家の生存中に開催される最後のものと考えられているのでお見逃がしのないよう。



思慮深い乙女たち('65年)

★神戸国際交流協会の

新会長に笹山市長 財団法人神戸国際交流協会の会長と副会長が交代し



新会長 笹山幸俊
前市長 宮崎辰雄

んから現市長笹山幸俊さんに、副会長は前助役赤坂典昭さんから現助役緒方学さ

んに、それぞれバトンタッチされた。

同協会は今夏8月で創立10周年を迎えるが、経済・文化の交流の橋渡しとしてさらに発展してほしいものである。

★一足早いお花見をどうぞ 東洋ナッツ食品(神戸市東灘区深江浜町30、中島泰介社長)では、3月17・18



楽しいイベント盛りだくさん

日の両日、第5回アーモンドフェスティバルを開催する。

このフェスティバルは、同社の前庭に植えられた15本のアーモンドの木が、桜より2/3週間早く開花するため、庭園を一般開放し、多くのイベントで一足早いお花見を楽しんでもらおうというもの。

イベントデーの両日は阪神深江駅南側より午前9時30分から15分おきに送迎バスを、また無料駐車場も有り。詳しいお問合わせは

図書ガイド



奮われる ヴェール ムゼーウス

本書は二章から構成されている。第一章では世界に伝わる「白鳥伝説」が紹介されており、西洋のみならず東洋のそれにも触れられているのが非常に興味深い。第二章は、パレエ「白鳥の湖」誕生の直接のきっかけとなったムゼーウスの「奪われた」の本邦初訳で、「白鳥ファン」には必読の書といえる。(責任・浜田パレエ団刊 1500円)



ファミリィ レポート 北垣 健二

作者自ら「私集」と称す通り、また表題の示す通り、作品中には作者自身やその家族の人たちがしばしば登場する。まったく日記の如き詩集だが、それだけに「生かされている」という一編では作者が親として子供たちに注ぐ愛情のほどが直接伝わるし、「閉じ」ではマイウェイ的な生き方が輪郭を現わす。これは作者自身の肖像である。(白地社刊 2060円)



自然食通信44号 自然食通信編集部

自然食通信の第44号では、全国各地の「とびきり新鮮安全旨いもの屋」という特集が組まれている。神戸市近辺の店も10軒ほど紹介されており、こと細かく商品の説明もつけられている。食生活を気遣う人は必携の本。バックナンバーのお問い合わせは、自然食通信編集部まで。 03-8161-3857 (新泉社刊 800円)

◆ KOBE POST

電話 078-4521721

1 同社業務課まで。

★「花の降る午後」がビデオで楽しめます

昨秋、劇場公開でヒットした「花の降る午後」がビデオ化され、映像ライブラリー3月25日に発売される。

同作品は古手川祐子、高嶋政宏、桜田淳子らの出演で、神戸の山の手にあるフランス料理店の「アヴィニョン」を舞台とし、また原作の宮本輝、監督の大森一樹も神戸出身ということで話題を呼んだ。

ポルトターミナル、フラワロード、異人館、南京町等の神戸の名所もズラリ。

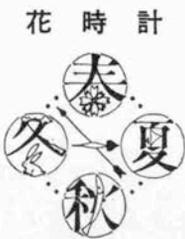
ビデオで見る神戸もまた一興といったところ。VHS、BES-470 15450円(税込) カラーモノラル Hi-Fi 105分。



神戸を舞台として

★松蔭で公開講座を学びませんか

松蔭女子学院大学・短期大学では、'90年度授業公開講座の概要を発表した。こ



計時花

果が自民、二八六。社会、一四一。公明、四六。共産、一六。民社、一四。社民連、四。進歩、一。無所属、四。という新勢力、新分野になった。

安定多数の選択

選挙が終った。国民の投票による審判がくだった。国民は慎重に安定を選んだ。巷では「自民党におおは必要です。しかし、死んでしまつては元も子もなくありません」といかにもしたたかな意見が交わされていた。その結

の講座は、開講科目の一部の授業を一般市民(18歳以上の女性のみ)が学生と共に、1年間受講することを認める制度で、今回で第7回目となる。

○受講資格 18歳以上の女性

○受講料 1科目年間8000円、(半期終了科目は4000円)

○申し込み期間 3月5日(月)〜17日(土)必着

○受講案内の請求方法 返信用封筒(角形3号)の表に送付先を記入し10円切手を貼付の上、次記宛に送付。

〒650 神戸市灘区篠原伯母野山町1-2-1

松蔭女子学院大学・短期大学 教務課授業公開講座係

電話 078-88216133

★故小島豊平画伯のアトリエ移築のため、嘉納洋二、邦子夫妻は芦屋へ。10月頃迄は〒659芦屋市朝日ヶ丘24セザール芦屋301 電話0797-2311535

★去る1月19日に逝去された元兵庫県知事坂井時忠氏の兵庫県民葬(葬儀委員長原俊兵衛氏)が2月23日午後2時より兵庫県立文化体育館で行われました。ご冥福をお祈りいたします。

★神戸女子学院大学から、仏教大学に移られた本誌でもお馴染みの小関三平教授が東灘区へ転居。新住所は、〒658東灘区向洋町中1-124-1109 電話0781-85716239

★株式会社ウインザー(山田六郎代表取締役社長)の事務所が移転。新住所〒650中央区三宮町1-9-1 センタープラザ東館704 電話0781-39111258 代電 FAX 0781-39117147

★子供服のエルミール株式会社(谷口桂代表取締役社長)の本社とショールームが移転。2月26日より新住所〒651中央区磯上通8-1-133/本社営業 電話0781-24423211(代)企画・生産 電話0781-2423323(代)

★カマランの高橋裕嗣さんの、事務所が大坂から芦屋へ、新事務所〒659芦屋市朝日ヶ丘32-5 電話0797-13911808

★アイチストの松谷武判さんが4月にパリから神戸へ、版画家のキヤトリヌ夫人が、3月18日からアロード画廊で個展を開催されます。

◎訂正とお詫び 本誌1月号の名刺広告で、日本芸文協会関西支部は「日本児童芸文協会関西支部」日印協会の会長は「桑原泰葉さん」未生流の肥原曜南は「肥原曜南さん」、兵庫県文化賞受賞者懇談会の電話番号は「321213131」に又、本誌2月号の神戸酒徒番附で取締役長部文次郎は「長部文治郎さん」にそれぞれ訂正してお詫び致します。

今回の有権者数九〇・三二二・九〇八人。投票者数は六三・七四六・〇五七人。投票率は七〇・五八%という、有権者の関心は大きな高まりを見せた。そして数字とおりの二大政党の様相を見せてきた。有権者の関心の強さが一種の緊張感を呼び百戦錬磨の候補者先生方

も、真剣、必死の取組みで戦つたことだと思われる。危機感が安定多数を呼びこみ、勝利と結びついていた。そして、土井たか子委員長の根強い人気は爆発し社会党も躍進。自民が安定多数ながら、参議院は革新が多数だ。従来のようにはいかない。対話を深め、不毛な摩擦を避けよということだろう。いずれにしても日本の国民は結構構政治をよく見ている。左過ぎると右となるようだ。

△Y△

愛読者のためのコミュニケーションサロン



神戸っ子倶楽部新会員
継続会員ご案内

■神戸っ子倶楽部では、ただ今会員を募集しています。会員の方には「月刊神戸っ子」を1年分お届けします。また、神戸っ子倶楽部の会報として、「月刊神戸っ子」の誌面上に、「神戸っ子倶楽部ニュース」を毎月掲載、会員の動きなど様々な情報を提供します。さらに年2回、文化性の高いイベント（コンサート、美術展、演劇など）に特別割引または無料でご招待いたします。年会費（入会金を含む）は1万円です。

神戸を愛する人たちのカルチャークラブ「神戸っ子倶楽部」。あなたもご入会になって豊かな神戸っ子ライフをお楽しみになりませんか。会員の方は有効期限をお確かめのうえ、継続会員として年会費をお納めください。

□入会申込・お問合せは—

〒650 神戸市中央区東町113ノ1大神戸ビル9F
TEL・078-331-2246
FAX・078-331-2795

★ Kobecco club 会員情報

月刊神戸っ子恒例「'90世界の酒まつり」を会員様特別料金で御優待！

月刊神戸っ子恒例「'90世界の酒まつり」が今年も開催されます。今年は4月17日(火)神戸ポートピアホテル「借楽の間」にて午後6時より開場。神戸の文化を推進する為創設した第19回ブルーメール賞の表彰式も同日行います。

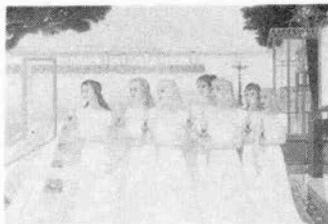
ゲストには、あの鳳蘭さんを迎え、華麗で楽しいショータイムも用意しております。

このパーティチケットを正規料金15,000円のところ会員様に限り、14,000円で御優待いたします。

「酒まつり」チケットを御希望の方、またはお問合せは、月刊神戸っ子編集室 費(078)331-2246 まで



鳳蘭さんと華麗なひとときを



20C最後の幻想絵画の巨匠
ポール・デルポー展
鑑賞券プレゼント！

ダリが逝去し、今や最後の超現実主義の巨匠ポール・デルポーの作品が3月3日より姫路市立美術館で公開されます。日本初公開100点が揃った名品を是非ご鑑賞ください。(4月5日まで・一般900円)

ホホワイトデーはロマンチックに
シャンソんで…

室田純子神戸初リサイタル(3,000円)
へ特別御招待！

3月15日(木)新神戸オリエンタル劇場にて、神戸出身のシャンソン歌手室田純子さんの初めてのリサイタルが午後7時より催されます。

折しもホホワイトデーのその日、ロマンチックな、きらめくひとときをお過しください。



今日は特別な日だから…

■上記チケットを御希望の方は、ハガキに住所・氏名・会員No.・電話番号・希望枚数を明記の上、〒650 中央区東町113-1大神戸ビル9F月刊神戸っ子・神戸っ子倶楽部まで



第9回

ホテルと図書館

有井 基

—Hazime Arita—

△フリーライター△

テルのオーナーである神戸風月堂の社長、下村光治さんの発想だ。

「菓子づくりは文化である」と言い続けてきた下村さんの語る「文化」は、ふた昔も三昔も前の、文化住宅、文化鍋のような軽薄なものではない。衣・食・住・遊といった生活文化を、いかに豊かに共有できるか。それを追い求めることによって、企業も地域も、いっしょに育つのだ、という。

「海上文化都市」をうたうポトアイランドの、ファッショントアウンの中心に、ホテルと併設されたファッション・ライブラリー（図書室）があることを、ご存じだろうか。

ゴールで知られる神戸風月堂が、バルセロナの名門ホテル「リッツ」と提携して昨年三月にオープンした「ホテル・ゴールリッツ」の十五階。その名も「サロン・デル・リプロ」、スペイン語で「本のある部屋」を意味するという。

神戸商工会議所が入っているこのビル、エレベーターで十五階に着くと、図書室までの廊下に、十九世紀末のパリで活躍したミュシャの肉筆画・版画が数点、飾られている。図書室そのものは約六十平方メートル、まさにアンティークな書齋だが、これと接してサロン室も、百人ぐらい入れるセミナール室があって、気分は最高にぜいたくだ。近所なら毎日でも訪ねたいレトロ空間である。

待って下さっていた山本芳樹さんが、新しい名刺を差し出された。「ファッション・ライブラリー館長」の肩書きに、並みならぬ意欲が匂う。

三年ほど前、この仕事に就かれる際、挨拶状の添え書きに「ユニークなものを創りたいと念じています」とあった。それにしても、ホテルとライブラリーとの取り合わせは、前例を聞いたこともない。いうまでもなく、ホ



珍しい文献の前に、筆者の知的好奇心が刺激を受ける



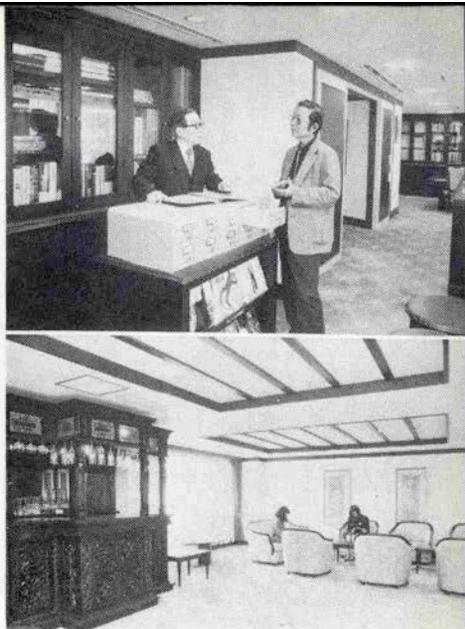
1910~20年頃に雑誌に載せられたデザイン画（主にバルビエ作）
（PHはファッションプレート）

だから近い将来、浮わついたレジャーランドでなく、暮らしの原点に根ざした「フーゲツ村」をつくりたい。という構想も、下村さんならではの「哲学」によるのだろう。この、ファッション・ライブラリーも、本物志向の一環だ。山本さんは「菓子づくりも、料理も食文化のファッションです。ファッションタウンの中核にホテルをつくったのだから、それにふさわしいライブラリーを」という下村社長の話には、これは面白い、と飛びつきました。しかし、ファッションといっても、アパレル企業、次の流行がどうのこうの、では、ただ情報に流されるだけですわ。そんなことより、一人ひとりの感性を磨き、美意識を高めることが基本や、と思わしてね」

何が本物か。本物を見抜く目を、いかに養うか。結局は、各自が学ぶしかない。そのために役立つ資料をそろえ、だれもが活用できるようにしたい——と語る。

山本さんは「世紀末美術研究家」でもある。昭和五十四年、神戸の奢潮都館発行の「バイロス画集」が、神奈川県警にわたせつて図画の疑いで摘発押収された（結果は起訴猶予となったが）。画集への資料提供者として調べ





アンティークな書齋を思わせる図書館(上)
とゆったりとしたサロン(下)

竹久夢二に強い影響を与えたグラフィックデザインのアズリー、立体デザインのガレ、ティファニーなどをあげれば、イメージが浮かぶに違いない。

「これ、明治四十五年に三越呉服店が懸賞募集した図案集なんです」と見せられた「光琳紅白梅図」の、優美な曲線と、光の変幻を色彩化した微妙な味わいは格別。その序文で「金色夜叉」の貫一のモデルとされる巖谷小波が「光琳はアール・ヌーヴォーである」と記している。宗達を祖とし、尾形光琳が大成した純日本的な装飾美は、アール・ヌーヴォーが絵画から日常風俗にまで多様な表現を生み出したと同様に、蒔絵・染物など工芸デザインにまでとり入れられた。ライブラリーに世紀末芸術関係と共に、浮世絵、そして、この琳波の関係書が多いのも、きわめて当然だろう。

を受けた山本さんは、即座に「エロス幻想。わが密室を彩る画家たち」、「わがバイロス讃歌」を出版。十九世紀末から今世紀初めにウィーンとミュンヘンで活躍した画家バイロスの「復権」につとめている。

ほんの一部を引くと、《ロココの優美な装飾性とアール・ヌーヴォーのデカダンを兼ね備えたバイロスの、耽美的なエロスの画面は、まさに世紀末芸術の一つの象徴ともいえる》

《それが背德的で淫靡で性倒錯的な図柄であっても、バイロスの描く画面は奇妙にさめていて、感覚による美への耽溺が感じられても、罪の意識や不潔感や猥せつ感を抱かせない、まことにすぐれた作品である》

ご承知のように、アール・ヌーヴォーは、十九世紀末、ヨーロッパを中心にひろがった装飾様式だ。日本の浮世絵がパリに入って以来、ブームとなったジャポニスム(日本趣味)が、曲線の装飾芸術アール・ヌーヴォーを盛り上げ、総合芸術へ向かわせたという。

「まさに、東西文化の交流です。浮世絵だけでなしに、日本美術の造形的な特質がヨーロッパの作家にショックを与え、そのヨーロッパの作品が日本の美術に大きな影響をもたらしたんですから」

アール・ヌーヴォーを知らない人でも、曲線を大胆・繊細に生かして独創的な建築空間をつくったガウディ、

「アール・ヌーヴォーによって生活の空間へ芸術が入ってきました。前世紀末に、芸術の生活化が始まったとしたら、今世紀末は、生活を美化したい、つまり生活の芸術化が、もう始まっています。その参考に役立ててもらえるなら、努力したかいがあるんですが……」

いま、蔵書数は約五千冊。その内訳は、服飾関係約二千七百冊、関連美術約一千冊、夏目漱石や森鷗外、谷崎潤一郎などの全集を含む約一千五百冊が「その他」となっている。だが、ひと口に五千冊といっても、蒐集は容易でない。ラシネの「服飾史」(全六巻・一八八八年刊)や「一九〇〇年パリ万博図録集」、あるいは、ミュシヤが作成した版画七十二葉を一冊本にした「装飾資料集」(パリ・一九〇二年刊)など、よく入ったものだ。

それぞれ三十〜四十万円という値段はともかく、業者から書籍リストを集めるにしても長年のつきあいがなければ、かなうところではない。日本のものでは、能衣装の華麗な色彩を石版刷りで表現した「能楽花乃志保利」(二巻・明治三十九年刊)、古代文様を彩色木版で集成した「倭文機帖」(全五巻)など、たった今、刷り上がったような鮮かき。



「ファッション・ライブラリーを現代文化の種子にしたい」と語る山本芳樹館長

「こうして、こだわる人がいるからこそ、いいものが残るんですね」と、山本さんも感慨深げである。

しかし、いくら貴重な本があっても、活用されなければ「宝の持ちぐされ」だ。そのため、ライブラリーは年中無休。山本さんと、清楚なお嬢さん二人との三人で、正午から午後九時まで開館している。ホテルの宿泊客はフリーパスの自由空間だが、一般は会員制（入会金五千元、年会費三千元）。その会員も五百人を越えた、という。

と、ここまで書いてきて反省が一点。高級すぎて難しい図書館だ。という印象を与えなかっただろうか。

その点は心配ご無用だ。明治二十二年二月から大正五年三月まで四百七十八号も続いた「風俗画報」や、大正十年から昭和二年までの文芸誌・第二次「明星」の複製

版をはじめ最新の海外ファッション・グラフィックまで「近くの会社のOLが、気軽にやってきて興味いっぱいに見ていきますよ」

それもそうだろう。いわゆる「イモ」であればあるほど目の色を変えて流行を追う。この場合のファッションは、まさに非文化だ。生活のバラエティそのものがファッションとなった今日、いかに魅力的なライフスタイルを創り出すか、は、各個人の文化の問題である。

ファッション・ライブラリーを、現代文化の種子にしたい、とねがう山本さんの心意気に、市民は、どうこたえるやら。文化度を計る「踏み絵」というのは、過言であらうか。